

アメリカ合衆国大統領
バラク・H・オバマ 閣下

抗 議 文

貴国は、9月と10月にかけて2回の核性能実験を実施したことを公表した。このことは、核兵器廃絶に向け努力している国際情勢に逆行するとともに、核兵器廃絶を願う人々の心を踏みにじる行為であり、強い憤りを覚える。本日ここに、大竹市民を代表して厳重に抗議する。

貴国の実施する核性能実験は、核爆発は伴わないものの核兵器を保持する姿勢を誇示するものである。こうした行為は、他国の核兵器開発の競争を助長し、核の拡散を招きかねないものであり、決して容認できるものではない。

核兵器のない世界の実現を求める全世界の人々の願いを誠実に受け止め、今後一切の核実験を中止し、核兵器のない新たな世界秩序を構築すべく、率先して取り組むよう強く要請する。

2014年（平成26年）11月5日

非核・平和宣言都市

日本国広島県大竹市長 入 山 欣 郎